

# 全体概要

## 1. 趣旨

2020年に東京オリンピック・パラリンピックが開催されることになり、これを契機に、青少年の内向き志向を打破し、今後、世界的視野で考え、行動できる人材を継続的・計画的に育成することを目指します。

その目的を達成するためには、まず、若手ボランティアリーダーの養成が不可欠であり、大阪府内の青少年団体の若手指導者がネットワークを組み、青少年の育成に向けて、自ら企画・立案、行動できる、今後の日本を躍動させる推進役となりうるリーダーを養成します。

## 2. 事業運営方法

青少年育成府民会議の下に、下記メンバーによる本事業の運営にあたる実行委員会を立ち上げました。

### <組織体制>

リーダー	公益財団法人大阪YMCA	桂 武邦
サブリーダー	一般財団法人大阪府青少年活動財団	林 広人
	日本ボーイスカウト大阪連盟	石原 寛隆
	一般社団法人ガールスカウト大阪府連盟	田畑 モモ子
	一般財団法人大阪府こども会育成連合会	渡邊 舞衣
	大阪市子ども会育成連合協議会	筒井 美和
アドバイザー	関西福祉科学大学 准教授 一村 小百合	
事務局	大阪府青少年・地域安全室青少年課職員	

## 3. 募集人数及び対象者

### <募集人数>

30名

### <募集対象者>

大阪府内の高校生・大学生及び体験活動等の指導者やボランティアに関心のある者（30歳以下）

## 4. 募集期間

平成26年5月1日（木曜日）～5月26日（月曜日）

## 5. 参加費用

各講座500円 第5回講座のみ5,000円

## 6. プログラム

2か年にわたって取り組みます。平成26年度は、講義・体験・演習を実施し、平成27年度は自分たちで企画した内容を実際に運営します。（※1※2参照）

## 7. 修了証書の発行について

修了証書は、第1回～第5回まで2回以上出席かつ第6回から第9回まで1回以上出席した者に発行します。

## 8. 修了者について

募集人数	申込者数		修了証書交付数	
	男	女	男	女
30名	32名		13名	
	13名	19名	5名	8名

修了者年齢区分（平成27年2月28日時点）  
16歳～20歳 10名  
21歳～30歳 3名

## ※1 平成26年度青少年育成リーダープログラム

回数	日時・場所	プログラム名・講師
第1回 【講義】	平成26年6月15日（日） 13時～16時 大阪スカウト会館	「グローバル社会を生きよう！」 関西学院大学 准教授 岩坂 二規氏 <事例発表> Camila Guadalupe Cortea 氏、矢後 千紘氏 <オブザーバー> 関西福祉科学大学 一村 小百合氏
第2回 【講義】	平成26年7月4日（金） 19時～20時30分 関西テレビ会議室	「想いをこぼしてみよう！」 関西テレビアナウンサー 関 純子氏 <オブザーバー> 関西福祉科学大学 一村 小百合氏
第3回 【講義】 【演習】	平成26年8月6日（水） 11時～16時 西淀川区役所内スペース 西淀川スポーツセンター	「スポーツを通じて世界を知ろう！」 大阪エヴェッサバスケットボールスクール 校長 笈田 欣治氏 大阪エヴェッサ ヘッドコーチ 東頭 俊典氏
第4回 【講義】 【体験】	平成26年8月8日（金） 13時～16時 堺市立博物館・堺市茶室「伸庵」	「優れた日本文化に触れよう！」 堺市博物館 学芸課 研究員 倉橋 昌之氏 能勢菊炭 炭焼き師 小谷 義隆氏 裏千家 大東 理子氏、三窪 笑子氏 <オブザーバー> 関西福祉科学大学 一村 小百合氏
第5回 【講義】 【演習】	平成26年9月13日（土） ～平成26年9月14日（日） 1泊2日 紀泉わいわい村	「今、自然の力を感じよう！」 立命館大学 教授 長積 仁氏 関西福祉科学大学 准教授 一村 小百合氏
第6回 【演習】	平成26年10月31日（金） 19時～20時30分 ドーンセンター	「考えよう！未来のプログラムに向けて・・・①」 関西福祉科学大学 一村 小百合氏
第7回 【演習】	平成26年11月21日（金） 19時～20時30分 ドーンセンター	「考えよう！未来のプログラムに向けて・・・②」 関西福祉科学大学 一村 小百合氏
第8回 【演習】	平成27年1月16日（金） 19時～20時30分 ドーンセンター	「考えよう！未来のプログラムに向けて・・・③」 関西福祉科学大学 一村 小百合氏
第9回 【演習】	平成27年2月13日（金） 19時～20時30分 ドーンセンター	「まとめよう！未来のプログラムに向けて・・・」 関西福祉科学大学 一村 小百合氏

## ※2 リーダーが企画した平成27年度事業

チーム ALL HANDS	チーム キャンプ	チーム サラダボウル
「地元小・中学生が作る裏ワザ魅力マップ」 募集人数：小・中学生18名 総事業費：952千円	「大阪のええところ発見しよう！」 募集人数：中・高校生30名 総事業費：701千円	「大阪の中心でUMAI!と叫びたい！」 募集人数：高校生・大学生30名 (留学生含む) 総事業費：543千円
<b>一概要</b> 外国からの来阪者を増やし、青少年の交流を促進するために、吹田市域において、小・中学生が地元の魅力を見出し、ウェブ上に動画で日本語、英語で発信するための6日間にわたるプログラム。2020年には府域全体の魅力マップを完成させる。	<b>一概要</b> ・野外活動（1泊2日 海洋センターで実施） ・大阪湾の魚介類、伝統野菜について理解を深める。（水産技術センター見学含む） ・日本の夕陽百選に選ばれた夕日を眺めながら、これら食材を使ったクッキング。 ・創意を凝らしたキャンプファイヤー。 ・カヌー、クルーザー体験	<b>一概要</b> ・2日間のプログラム。留学生と①②のテーマについて、英語でコミュニケーションを図る。 ①英語落語を交えながら各国の伝統文化について語る。 ②各国の郷土料理づくりを通じて日常生活について語る。